

令和2年7月31日

保護者各位

南城市立玉城中学校

校長 上原 久由

《公印省略》

第46回島尻地区中学校夏季総合体育大会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止措置として史上初となった全国中学校体育大会の中止をうけ、九州大会、沖縄県大会開催も中止となっていました。

これまで島尻地区中体連としては、一生懸命 部活に打ち込んできた中学3年生に集大成となる最後の場を設けようと、代替開催・地区大会のみの開催を進めておりました。

島尻地区中学校体育連盟においては、参加する選手・教職員及び大会関係者の安全を十分に確保することが困難であると判断し、見出しのとおり、第46回島尻地区中学校総合体育大会を中止することのお知らせが届きました。島尻地区中体連役員会で中止する決断に至る理由を下記に明記しておきます。

記

＜島尻地区中体連理事会より＞：各学校へ通知文（一部掲載）

時下、貴殿におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、県内及び島尻管内における新型コロナウイルスの感染が急激に拡大している状況があります。そのような中、本連盟といたしましては、臨時役員会を開催し、夏季総体について協議いたしました。その結果、現在の状況では、感染拡大のリスクが高いと判断し、下記の理由により、第46回島尻地区中学校夏季総合体育大会を中止することを決定しました。

記

- 生徒や大会関係者の命・安全を最優先に考える。
- 県内の感染者が4日連続で最多を更新している。
- 島尻管内での感染者の数が増加している。

※ これまで地区大会開催に向けて、各部活動において頑張ってきたお子様へのフォローアップをよろしくお願いいたします。また、お力添えをいただいた保護者の皆様、そしてご指導に当たった先生方、外部指導者、外部コーチの皆様におかれましては誠に残念な形となってしまいましたが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

＜学校長より メッセージ＞

同じ志をもつ仲間と共にスポーツに取り組むことを通じて、日々心と体を鍛え、目標に向かって努力を重ね、この大会での活躍・優勝をめざし努力を続けてきた皆さんにとって、今回の大会の中止はつらく、悔しく、悲しい知らせと思います。

新型コロナウイルスの感染拡大は想定外の出来事であり、これまで学校の臨時休業や部活動の制限など、皆さんの日常生活にも大きな影響を与えています。5月21日から分散登校をはじめ、5月25日から通常通りの日課で学校生活がスタートしました。学校では、新型コロナウイルス感染予防対策として、三密を避ける行動や学校の「新しい生活様式」を取り入れて生活してきました。県内では、新たな感染者は4月30日を最後に、7月7日まで68日間連続で感染ゼロをキープしていましたが、米軍基地内の感染者増やGo to キャンペーンなどを契機により一気に感染者が増え、島尻地区夏季大会、夏休みを目前にして、沖縄県の状況はかなり厳しいものとなってきました。いつどこでクラスター感染が起きるか分からない状況の中、中体連の各種競技を行うことは難しく、生徒の皆さんはもちろん、大会に関わる多くの方々の健康と安全、そしてかけがえのない生命を守ることを第一に考えた上での判断と考えます。

この大会が開催されないことはとても悲しいことですが、これまで頑張ってきた自分。そして、皆さんを支えてくれた保護者や顧問の先生方はもちろん、一緒にプレイしてくれる仲間や道具、練習場所など、周りのすべてに「感謝の気持ち」を忘れないでほしい。

いつの日か新型コロナウイルスが終息し、これまでの生活が戻り、そして、次のステージにおいて、多くの仲間と共にスポーツの楽しさや喜びを味わえるようになることを願いたいです。

南城市立玉城中学校
校 長 上原 久由